

プレスリリース

2026年1月21日
泉佐野市
認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

泉佐野市×認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 個別連携協定を締結 ～こども食堂の支援を通じて、地域共生と多世代交流を推進～

泉佐野市(市長:千代松 大耕)と、誰も取りこぼさない社会の実現を目指す「認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ(以下、むすびえ)」(東京都渋谷区、理事長:三島 理恵)は、地域共生社会の実現および多世代交流の促進、子どもの居場所づくりの推進を目的に、本日(2026年1月21日)、「全国のこども食堂を支える地域共生と多世代交流の推進に関する連携協定」を締結しました。



協定締結式:(左)千代松 大耕 市長、(右)むすびえ 三島 理恵 理事長

近年、子育て世帯を取り巻く環境は多様化・複雑化しており、孤立を防ぎ、見守りや子どもが安心して過ごせる居場所を確保するため、地域社会全体で支え合う仕組み作りが求められています。地域に根ざした活動を展開するこども食堂は、食の支援にとどまらず、多世代交流や孤食問題の解消、地域のつながりを生む重要な役割を担っています。

泉佐野市とむすびえは、これまでこども食堂の活動支援や情報共有等を通じて連携してきましたが、今後、地域の実情や社会環境の変化に柔軟に対応しながら、より組織的かつ効果的に取り組みを進めしていくために、本協定を締結する運びとなりました。

本協定の締結により、両者のそれぞれの強みや資源を生かし、相互に連携・協力することで、こども食堂の安定的な運営や活動の充実、子どもや子育て家庭の孤立防止・見守り、地域における居場所づくりを推進し、多世代がつながり支え合う地域共生社会の実現に取り組んでまいります。

協定項目は以下をご参照ください。

<協定項目>

- (1) 全国のこども食堂に対する支援、情報共有に関すること
- (2) 地域における多世代交流の促進及びこどもの居場所づくりの推進に関すること
- (3) 支援活動の広報、成果発信及び社会的認知向上に関すること
- (4) 前各号に掲げるもののほか、目的達成のために必要と認めること

認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえについて(<https://musubie.org/>)

代表者：理事長 三島 理恵

設立：2018年12月（2021年5月認定NPO法人取得）

むすびえは、「こども食堂の支援を通じて、誰も取りこぼさない社会をつくる。」をビジョンに掲げ、こども食堂が全国のどこにでもあり、みんなが安心して行ける場所となるよう環境を整え、こども食堂を通じて、多くの人たちが未来をつくる社会活動に参加できるように活動しています。具体的には、各地域でこども食堂を支える地域ネットワーク団体を支援すること、何か社会に貢献したいと考えている企業・団体とつながりこども食堂へ支援を届けること、こども食堂が社会の「あたりまえ」となり、より多くの子どもたちがアクセスできるようになるために必要な調査・研究と啓発を行っています。2024年度は、のべ3,914団体に約6.9億円の助成を行った他、企業等からの物資等支援をのべ10,532団体へ仲介しました（売価計算で約4.7億円）。

泉佐野市について(<http://www.city.izumisano.lg.jp/>)

泉佐野市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。面積は約56.50平方キロメートル、人口は約10万人の都市で、平成6年9月に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 おもてなし課 担当：檜、濱出

Tel:072-447-8126 / E-mail: omotenashi@city.izumisano.lg.jp

認定 NPO 法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 広報

Tel:050-1753-2599 / E-mail: pr@musubie.org